

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-527228(P2004-527228A)

【公表日】平成 16 年 9 月 9 日 (2004.9.9)

【年通号数】公開・登録公報 2004-035

【出願番号】特願 2002-555242(P2002-555242)

【国際特許分類第 7 版】

C 1 2 N 15/09
 A 6 1 K 31/7088
 A 6 1 K 31/711
 A 6 1 K 39/395
 A 6 1 K 45/00
 A 6 1 K 48/00
 A 6 1 P 11/06
 A 6 1 P 31/00
 A 6 1 P 37/02
 A 6 1 P 37/08
 C 0 7 K 14/47
 C 1 2 N 1/15
 C 1 2 N 1/19
 C 1 2 N 1/21
 C 1 2 N 5/10
 C 1 2 P 21/02
 C 1 2 Q 1/02
 C 1 2 Q 1/68
 G 0 1 N 33/15
 G 0 1 N 33/50
 G 0 1 N 33/53
 G 0 1 N 33/566

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A
 A 6 1 K 31/7088
 A 6 1 K 31/711
 A 6 1 K 39/395 D
 A 6 1 K 39/395 U
 A 6 1 K 45/00
 A 6 1 K 48/00
 A 6 1 P 11/06
 A 6 1 P 31/00
 A 6 1 P 37/02
 A 6 1 P 37/08
 C 0 7 K 14/47
 C 1 2 N 1/15
 C 1 2 N 1/19
 C 1 2 N 1/21
 C 1 2 P 21/02 C
 C 1 2 Q 1/02
 C 1 2 Q 1/68 A

C 1 2 Q	1/68	Z
G 0 1 N	33/15	Z
G 0 1 N	33/50	Z
G 0 1 N	33/53	M
G 0 1 N	33/566	
C 1 2 N	5/00	A

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月4日(2005.1.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

i. 配列番号3に示すアミノ酸配列と少なくとも約90%一致するアミノ酸配列、

ii. 配列番号4に示すアミノ酸配列と少なくとも約90%一致するアミノ酸配列、

iii. 配列番号3に示すアミノ酸配列、および

iv. 配列番号4に示すアミノ酸配列、

からなる群より選択されるアミノ酸配列を含むB7-H2 Vポリペプチドをコードする単離されたポリヌクレオチド。

【請求項2】

a) 配列番号1または2の配列を含むポリヌクレオチド、

b) (a) に記載のポリヌクレオチドにストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつB7-H2 Vポリペプチドをコードするポリヌクレオチド、

c) 遺伝暗号の縮重のために、(a) および (b) に記載のポリヌクレオチド配列からは逸脱し、かつB7-H2 Vポリペプチドをコードしている配列を持つポリヌクレオチド、および

d) (a) ~ (c) に記載のポリヌクレオチド配列の断片、誘導体または対立遺伝子変異体に相当し、かつB7-H2 Vポリペプチドをコードしているポリヌクレオチド、からなる群より選択される単離されたポリヌクレオチド。

【請求項3】

請求項1または2に記載のポリヌクレオチドを含む発現ベクター。

【請求項4】

請求項3に記載の発現ベクターを含む宿主細胞。

【請求項5】

請求項1または2に記載のポリヌクレオチドによってコードされる実質的に精製されたB7-H2 Vポリペプチド。

【請求項6】

a) 請求項4に記載の宿主細胞をB7-H2 Vポリペプチドの発現に適した条件で培養する工程、および

b) 宿主細胞培養物からB7-H2 Vポリペプチドを回収する工程、を含む、B7-H2 Vポリペプチドの製造方法。

【請求項7】

a) 生物学的試料の核酸物質に、請求項1または2に記載のポリヌクレオチドをハイブリダイズさせ、それによりハイブリダイゼーション複合体を形成させる工程、および

b) 前記ハイブリダイゼーション複合体を検出する工程、を含む、生物学的試料中のB7-H2 Vポリペプチドをコードするポリヌクレオチドを検出する方法。

【請求項 8】

ハイブリダイゼーションの前に、生物学的試料中の核酸物質を増幅させる、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

a) 生物学的試料を、請求項 1 または 2 に記載のポリヌクレオチドまたは請求項 5 に記載の B7-H2 Vポリペプチドと特異的に相互作用する試薬と接触させる工程、および

b) その相互作用を検出する工程、
を含む、生物学的試料中の前記ポリヌクレオチドまたは前記 B7-H2 Vポリペプチドを検出する方法。

【請求項 10】

請求項 7 ~ 9 のいずれか一項に記載の方法を実施するための診断キット。

【請求項 11】

a) 被験化合物を、請求項 1 または 2 に記載のポリヌクレオチドによってコードされる B7-H2 Vポリペプチドと接触させる工程、および

b) B7-H2 Vポリペプチドへの被験化合物の結合を検出する工程、
を含み、前記ポリペプチドに結合する被験化合物を、B7-H2 Vポリペプチドの活性を低下させる可能性のある治療物質であると同定する、B7-H2 Vポリペプチドの活性を低下させる物質に関するスクリーニングの方法。

【請求項 12】

a) 被験化合物を、請求項 1 または 2 に記載のポリヌクレオチドによってコードされる B7-H2 Vポリペプチドと接触させる工程、および

b) 前記ポリペプチドの B7-H2 V活性を検出する工程、
を含み、B7-H2 V活性を増加させる被験化合物を、B7-H2 Vポリペプチドの活性を増加させる可能性のある治療物質であると同定し、前記ポリペプチドの B7-H2 V活性を低下させる被験化合物を、B7-H2 Vポリペプチドの活性を低下させる可能性のある治療物質であると同定する、B7-H2 Vポリペプチドの活性を調節する物質に関するスクリーニングの方法。

【請求項 13】

a) 被験化合物を、請求項 1 または 2 に記載のポリヌクレオチドと接触させる工程、および

b) 前記ポリヌクレオチドへの被験化合物の結合を検出する工程、
を含み、前記ポリヌクレオチドに結合する被験化合物を、B7-H2 Vポリペプチドの活性を低下させる可能性のある治療物質であると同定する、B7-H2 Vポリペプチドの活性を低下させる物質に関するスクリーニングの方法。

【請求項 14】

細胞を、請求項 1 または 2 に記載のポリヌクレオチドまたは請求項 5 に記載の B7-H2 Vポリペプチドに特異的に結合する試薬と接触させ、それにより B7-H2 Vポリペプチドの活性を低下させる工程を含む、B7-H2 Vポリペプチドの活性を低下させる方法。

【請求項 15】

請求項 11 ~ 13 のいずれかに記載の方法によって同定される、B7-H2 Vポリペプチドまたはポリヌクレオチドの活性を調整する試薬。

【請求項 16】

請求項 3 に記載の発現ベクターまたは請求項 15 に記載の試薬、および製薬的に許容される担体を含む医薬組成物。

【請求項 17】

疾患に際して B7-H2 Vポリペプチドの活性を調整するための医薬の製造における、請求項 3 に記載の発現ベクターまたは請求項 15 に記載の試薬の使用。

【請求項 18】

疾患が感染性疾患、喘息、アレルギー性疾患、または炎症性疾患である請求項 17 に記載の使用。